

～ えんでこ 日本海展望・新潟の戦跡巡りコース ～



まち歩き順路

- 1 西大畑公園
- 2 新潟市美術館
- 3 竹内式部の墓
- 4 日光山共同墓地
- 5 日光山展望台
- 6 満福寺
- 7 平和祈念碑(水戸教公園)
- 8 軍用船宇品丸慰霊塔

1 西大畑公園

江戸時代は火葬場でしたが、弘化2年(1845)に西堀前通にあった牢獄を移転するため、火葬場を廃止し牢屋敷を建てました。その後「徒刑場」→「新潟刑務所」と名称が変わり、昭和46年(1971)に山二ツに移転されました。煉瓦塀の一部が、モニュメントとして残っています。

5 日光山展望台

明治14年(1881)に、この付近に船見櫓や茶屋ができて新日光山と呼ばれました。昭和11年(1936)少し後退した現在地に展望台が建てられ、現在の展望台は昭和52年(1977)完成の2代目で高さは9mあります。

2 新潟市美術館

昭和60年(1985)10月開館。美術館の建物は道路向かいの西大畑公園とともに新潟市出身の建築家前川國男の最晩年の設計によるもので、昭和61年(1986)のBCS(建築業協会)賞受賞作品でもあります。

6 満福寺

明治9年(1876)から昭和28年(1953)までの76年間「白雲卿」と呼ばれた火葬場があり、市民40数万人を火葬したとのことで、廃止された後、灰骨が散乱しているのを憂い、供養するため跡地近くに建てられた地蔵尊です。

3 竹内式部の墓

竹内敬持(1712-1768)は江戸時代中期の神道家、尊王論者。宝暦8年(1758)の宝暦事件で中心人物として重追放の処分を受けて京を追われ、その後明和4年(1767)明和事件の際関与を疑われて八丈島に流罪となり、送られる途中で病没。昭和8年(1933)に三宅島にある墓から分けられた遺骨の納骨式が行われました。

7 平和祈念碑(水戸教公園)

太平洋戦争末期、米軍の攻撃や機雷による犠牲者をはじめ太平洋戦争で犠牲となった新潟市出身の軍人軍属や市民および捕虜・強制連行された外国人の犠牲者を悼む慰霊碑として平成10年(1998)に建立されました。毎年8月10日に平和祈念の慰霊祭が行われています。

4 日光山共同墓地

明治時代以前からの共同墓地で、明治8年(1875)県から新潟市へ移管されました。寺に属さない人、キリスト教、神道の人、竹内式部、竹山屯、澤田敬義、荻野久作、鏡淵意伯・九六郎などの墓があります。

8 軍用船宇品丸慰霊塔

昭和20年(1945)の空襲で、信濃川河口で触雷により座礁していた軍用船「宇品丸」が多くの犠牲を払い市民を守ってくれたとして、昭和32年(1957)に木製の慰霊碑が建てられました。その後昭和34年(1959)にコンクリート製に建替えられ、平成14年(2002)のみなとトンネル開通に伴い、現在の場所へ移設されました。